

令和4年度 スキー実習報告書

期間：【1期間】令和5年1月29日(日)～2月2日(木)

【2期間】令和5年2月13日(月)～2月17日(金)

【3期間】令和5年2月14日(火)～2月18日(土)

場所：山形県 蔵王温泉スキー場

基本からのスタート



今年度は、スポーツ科学部の学生約150名で4泊5日のスキー実習が行われました。新型コロナウイルスの影響により3年ぶりの実施となり不安もありましたが、現地では、良質な雪・天候に恵まれ、大きな問題もなく実習を開始することができました。学生たちも見慣れない雪景色に感動している様子でした。

各班に分かれて実習



実技と講義で学習を深める2日目以降は、午前と午後、約2、3時間ずつの実習が行われました。慣れないスキー靴に痛みを感じる学生もいましたが、ブルークボーゲンやパラレルターンなど、各班のレベルに合わせた技術の習得に取り組んでいました。滑るコツを少しずつ掴みかけている様子でした。

頂上で記念撮影



3日目以降になると、はじめは慣れなかった学生も着実にスキー技術を向上させていき、滑走時の表情も余裕あるものに変化していきました。頂上にたどり着くと、展望台に登り、班のみんなで記念撮影を行いました。頂上からの絶景は息をのむ美しさで、「人がいなくなって何千年後かの地球」と表現する学生もいました。

ナイター



4日目には、夜19時からライトアップされた夜のゲレンデを滑りました。ナイターでは、班関係なく他グループの友人と滑る時間もあり、終始とても楽しそうな声が聞こえてきました。また、上達しようと学生同士で教え合っている姿もとても印象的でした。コロナウイルスの影響により、ことあるごとに節目のイベントがなくなっていた学年でもあると思います。今回実習を行うことができて、学生たちの良き思い出となったのではないのでしょうか。